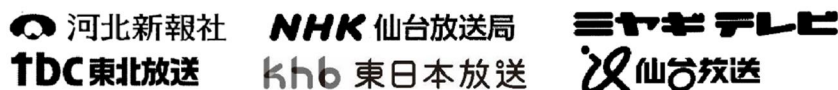


令和6年度 東北中学校体育大会
第45回東北中学校バドミントン大会要項

1 目的 この大会は、中学校教育の一環として中学校生徒に広くスポーツ実践の機会を与え、技能の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚を図り、心身共に健康な中学校生徒を育成するとともに、東北の中学校生徒相互の親睦を図るものとする。

2 主催 東北中学校体育連盟 東北バドミントン連盟 宮城県教育委員会 利府町教育委員会

3 後援 東北地区中学校長会 宮城県中学校長会 青森県教育委員会 岩手県教育委員会
秋田県教育委員会 山形県教育委員会 福島県教育委員会 (公財)宮城県スポーツ協会
利府町 共同通信社仙台支社



4 主管 宮城県中学校体育連盟 宮城県バドミントン協会

5 会期 令和6年8月6日(火)～8日(木)

【競技日程】	8月6日(火)	公式練習	11:00～15:00
		監督会議	15:00～15:30
		開会式	15:45～16:15
8月7日(水)	練習会場として開放	8:10～8:40	
	団体戦・個人戦	9:00～17:00	
8月8日(木)	練習会場として開放	8:10～8:40	
	個人戦	9:00～13:00	
	閉会式	準備が整い次第行う	

6 会場 セキスイハイムスーパーアリーナ(宮城県総合運動公園総合体育館)
〒981-0122 宮城県宮城郡利府町菅谷字館40-1 TEL:022-356-1122

- 7 参加資格
- (1) 学校教育法第1条に規定する中学校※に在籍し、各県中学校体育連盟加盟校に在籍する生徒で、競技要項により大会参加資格を得、校長が参加を認めた者。
※本連盟では、「中学校」とは中学校、義務教育学校の後期課程、中等教育学校の前期課程又は特別支援学校の中等部とする。
 - (2) 同一年度内の参加者は、全種目を通じて一人1種目とする。
 - (3) チーム編成については単独校(チーム)による男女別とする。
 - (4) 過年齢生徒の参加については、体力的、技術的要因が大きく関わると考え、満16歳に達する年度まで出場できるものとする。
 - (5) 参加資格の特例(各種学校等)
 - ①学校教育法第134条の各種学校(1条校以外)に在籍し、各県中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。
 - ②参加を希望する各種学校は以下の条件を具備すること。
 - A 東北大会の参加を認める条件
 - (ア) 東北中学校体育連盟の目的及び長年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - (イ) 生徒の年齢及び修業年限が我が国の中学校と一致している単独の学校で構成されていること。
 - (ウ) 参加を希望する学校は、運動部活動が学校教育の一環として、日常継続的に当該顧問教員の指導のもとに、適切に行われていること。
 - イ 東北大会に参加した場合に守るべき条件
 - (ア) 東北大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - (イ) 東北大会参加に際しては、責任ある当該校校長・教員・部活動指導員が生徒を引率すること。

と。また、万一の事故の発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。

(ウ) 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

(6) 参加資格の特例（地域クラブに所属する中学生）

①地域クラブに所属し、各県中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。

②東北大会に参加を希望する地域クラブ活動は以下の条件を具備すること。

ア 東北大会の参加を認める条件

(ア) 東北中学校体育連盟の目的及び長年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。

(イ) 生徒の年齢及び修業年限が我が国の中学校と一致している（中学校に在籍している生徒であること）。

(ウ) 地域クラブの活動にあっては、日常継続的に代表者もしくは指導資格を有する指導者の指導のもとに、適切に行われていること。

(エ) 『学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン』（令和4年12月27日スポーツ庁・文化庁発出）の「Ⅱ 新たな地域クラブ活動」を順守していること。

(オ) 当該競技を管轄する中央競技団体もしくは各県競技団体に登録されていること。かつ同じ内容で各県中学校体育連盟に登録していること。

(カ) 各県における予選会となる全ての大会において、競技役員や審判など運営上必要な事項に協力すること。

(キ) 地域クラブ活動で全国中学校体育大会につながる大会に参加する場合、在籍中学校での大会参加は認めない。その逆も同様である。

イ 東北大会に参加した場合に守るべき条件

(ア) 東北大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。

(イ) 東北大会の参加に際して、地域クラブ活動においては、責任ある代表者・指導者が生徒を引率すること。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。

(ウ) 東北大会開催に要する経費については、必要に応じて、応分の負担をすること。

(エ) 団体競技（種目）における地域クラブ活動名での出場は1チームのみとする（複数のチームの参加はできない）。

ウ チーム編成の条件（東北中体連独自の取決め）

(ア) 団体競技（種目）に参加する際は、同一県内中学校に在籍する選手でチームを編成することとし、県境を越えたチーム編成は認めない。

エ 参加を認めない場合

(ア) 本大会参加申込に際して、参加条件に虚偽の内容が判明した場合は参加を認めない。

※1 この特例は、令和5年4月1日より適用する。

※2 上記特例については、専門部ごとに大会参加に関する細則を加えることができる。

※3 上記特例については、今後も検討を続けていく。

8 引率者及び監督等

(1) 学校においては、引率者および監督は出場校の校長・教員（非常勤は除く）・部活動指導員とする。ただし、部活動指導員は教育委員会設置要綱のもと、以下の条件を満たしていなければならない。また、中学校体育連盟が主催する大会（予選を含む）で登録できる学校は1校のみであること。

①満20歳以上であること。

②主催者からの要望があった場合、大会運営に協力する姿勢があること。

③次のいずれかに当てはまる者とする。

ア 教育職員免許法に基づく免許を有するもの。

イ （公財）日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格を有するもの。

ウ 自治体（含む教育委員会）、体育（スポーツ）協会、中学校体育連盟のいずれかが主催する研修会を受講している者。

※ここでいう「部活動指導員」は、学校教育法施行規則第78条の2に示されている者であり、学校設置者に任用されている者をいう。

(2) 外部・校外コーチは、校長が認めた者とする。ただし、中学校教職員・校長・部活動指導員が他校の外部・校外コーチとしてベンチに入ることは認めない。マネージャーは出場校の教員ま

たは生徒とする。

※外部コーチ…校長が学校部活動の指導者として承認した者で、日常的に学校部活動の指導に当たっている者。

※校外コーチ…クラブ・道場などの指導に当たっている者。

- (3) その他の団体においては、同一競技内において、中学校体育連盟が主催する大会（予選を含む）で監督、コーチとして登録できるチームは1チームのみであること。
- (4) 本大会に出場するチーム・選手の引率者・監督・コーチ・トレーナー等は、運動部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとする。また、外部の指導者は、校長から暴力等に対する指導措置を受けていないこととする。校長はこの点を確認して、大会申込書を作成する。また、地域クラブ活動においても指導者に暴力等がないことを代表者が確認して、大会申込書を作成すること。何らかの形で虚偽や暴力等の事実が判明した場合は参加を認めない。
- (5) 当該校に部活動がない個人種目については、別紙「東北中学校体育大会引率・監督細則」に基づき、特例を認める。
- (6) コーチ確認書（校長承認書）の提出については、専門部の申し合わせ事項による。
- (7) 引率・監督について開催基準や引率細則に当てはまらない状況がある場合は所属県中体連が当該大会実行委員会へ相談すること。

9 参加数

[制 限]

種 目：男女とも団体戦及び個人戦（シングルス、ダブルス）を行う。

団体戦：東北各県の代表チームとし、男女とも各県3チームとする。

個人戦：男女とも各県シングルス3人、ダブルス3組とする。ただし、ダブルスは同一チーム内で編成すること。

[団体編成]

- (1) 団体戦のチームは、監督1名、マネージャー（コーチ）1名、選手5～7名を同一チーム内で編成すること。※マネージャーは生徒でも可
- (2) 団体戦の選手変更及び監督、マネージャー（コーチ）の変更については、監督会議開始10分前（14：50）までに、別紙変更届を大会本部に提出し、監督会議で承認を得なければならない。
- (3) 選手、コーチ及びマネージャーの追加は認めない。

10 競技規則

現行の（公財）日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程及び同公認審判員規程による。

11 競技方法

- (1) トーナメント方式により優勝を決定する。なお、団体戦は全国大会出場決定戦を行う。また、個人戦は全国大会シード順位決定戦を行う。
- (2) 団体戦は、シングルス一人、ダブルス2組の対抗戦とし、複・単・複の順で対戦する。なお、同一選手が単と複、及び複と複を兼ねて出場することはできない。
- (3) 団体戦の勝敗の決定は、2マッチ先取とする。
- (4) 組み合わせは、東北中学校体育連盟バドミントン専門部が責任抽選する。決定次第参加チームに通知する。

12 使用シャトル

（公財）日本バドミントン協会第1種検定に合格した水鳥シャトルを使用する。

13 表彰

団体戦、個人戦ともに3位までに賞状を授与する。また、団体戦優勝チームには優勝旗・優勝杯を、個人戦優勝者には優勝杯を与える。

14 参加料

- (1) 参加生徒一人 2,000円（選手のみ、マネージャーは含まない）
- (2) 熱中症対策費として参加生徒一人 1,000円（選手のみ、マネージャーは含まない）
- (3) 参加申込み後の出場辞退や欠場の場合における参加料の返金は行わない。
- (4) 参加料は、熱中症対策費・プログラム代・宿泊代等と合わせて振り込むこと。振込手数料は各チームの負担とする。
- (5) 【振込期限】令和6年8月1日（木）厳守
※振込先は、宿泊要項をご確認ください。

15 参加申込

(1) 申込方法

①別紙参加申込用紙に必要事項を記入の上、校長（代表責任者）印を押印した原本をPDF化（ただし、フルカラー 300dpi以上に限る）し、下記申込先のE-mailアドレスに申し込むこと。

②プログラム作成の都合上、「大会参加申込書」について、上記①のPDFデータと共にエクセルデータも送付すること。

※申込様式データは、各県専門委員長から受け取ること。

宮城県中学校体育連盟HP (<https://miyagi-ctr.com/>) よりダウンロードすることも可能。

(2) 申込書類

①大会参加申込書 1部【校長（代表責任者）印を押印したPDFデータ、エクセルデータ】

②コーチ確認書・入場許可申請書 1部【校長（代表責任者）印を押印したPDFデータ】

(3)【申込締切】令和6年7月26日（金）

【申込先】仙台市立岩切中学校

宮城県中学校体育連盟バドミントン専門部委員長 佐藤 壘

E-mail miyagibad2024@gmail.com

16 諸会議

(1) 東北六県委員長会議 8月6日（火）13:30 場所 会議室

(2) 監督会議 8月6日（火）15:00 場所 視聴覚室

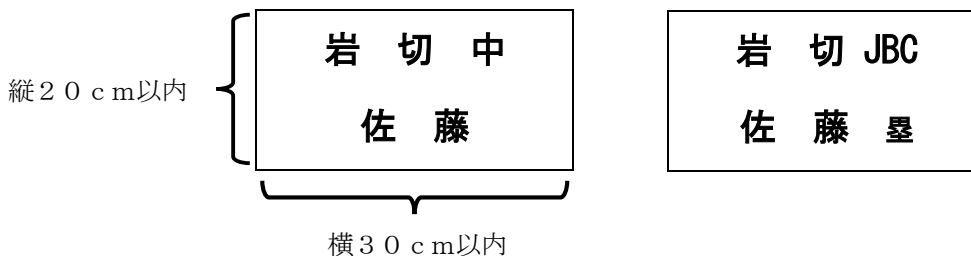
17 宿泊

宿泊要項は別紙とする。大会出場者（引率・監督・コーチ・選手・マネージャー）の宿泊については、必ず宿泊要項にある指定業者を通して申し込むこと。

18 その他

(1) 競技の服装は、上下とも（公財）日本バドミントン協会の検定に合格したものを着用する。防汗や整髪を目的としたはちまきの着用は可とする。

(2) 上衣の背面中央部に、必ずチーム名及び姓を表示すること。チーム内に同姓がいる場合は名前の一文字目を小さく入れる。ゼッケンは四点留めとする。



(3) 練習会場は、セキスイハイムスーパーアリーナのメインアリーナとサブアリーナを開放する。

メインアリーナ 8月6日（火） 11:00～15:00

8月7日（水） 8:10～ 8:40

8月8日（木） 8:10～ 8:40

サブアリーナ 8月7日（水） 9:00～15:00（※個人戦出場者のみ）

(4) 全国大会には、団体3チームと個人シングルス4人、ダブルス4組が出場する。

(5) 試合中の水分補給については、審判が認めた時のみ認める。容器は蓋付きのものとする。

(6) 大会期間中の負傷・疾病については、応急処置のみ実施する。学校においては、独立行政法人日本スポーツ振興センターの定めを適用し、地域クラブ活動においては、当該クラブ代表者の責任のもと加入している傷害保険等の定めを適用する。なお、大会参加者は、健康保険証（マイナンバーカード等）を持参することが望ましい。

(7) 申込に使用する漢字は、原則として常用漢字・人名用漢字とし、プログラム掲載も同様とする。ただし、それ以外の漢字の使用を特に希望する場合は実行委員会へ相談すること。

(8) 東北中学校体育連盟では申込書に掲載する、選手氏名・学校名・学年等の情報は本大会のプログラムへ記載し広く公表するとともに、大会結果集約に利用する。また、成績については報道

発表並びにHPに掲載する。申し込みに記載する情報の利用に同意が得られない等、事情がある場合は各県中学校体育連盟を通して東北中学校体育連盟及び開催県実行委員会と連絡を取り、適切に対処する。特に申し出がない場合は上記内容を承諾したものとする。

- (9) 観戦者における競技会場内、または応援席や駐車場等、会場周辺の事故、破損等については、大会主催者や施設管理者は一切責任を負わない。一切の事故は自己責任であることを理解したうえで観戦するものとする。

※「会場周辺の事故」には、競技用具などが車や人に直撃した場合や、風、雷等、天候の影響で起こった場合も含む。

- (10) 自然災害や感染症等により、大会が実施されなかった際の全国大会出場チーム（選手）の決定方法については別に定める。

- (11) 自然災害等により、緊急的な対応が想定される場合の連絡手段は、宮城県中学校体育連盟HP (<https://miyagi-ctr.com/>)を用いて行う。

19 連絡先

〒983-0821 宮城県仙台市宮城野区岩切三所南 23-2 仙台市立岩切中学校
宮城県中学校体育連盟バドミントン専門部委員長 佐藤 罌
TEL 022-255-8219 FAX 022-396-1362

E-mail miyagibad2024@gmail.com